

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

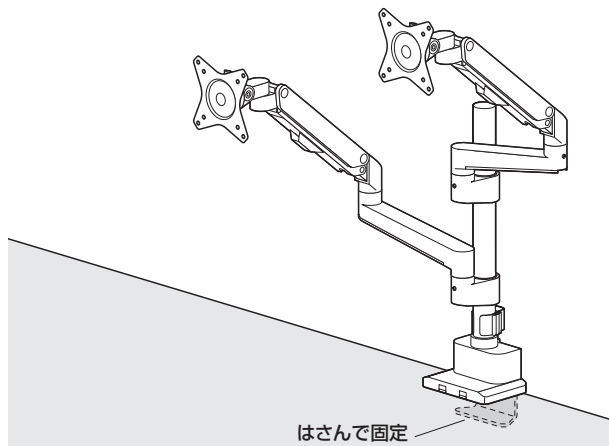
**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するように指導ください。

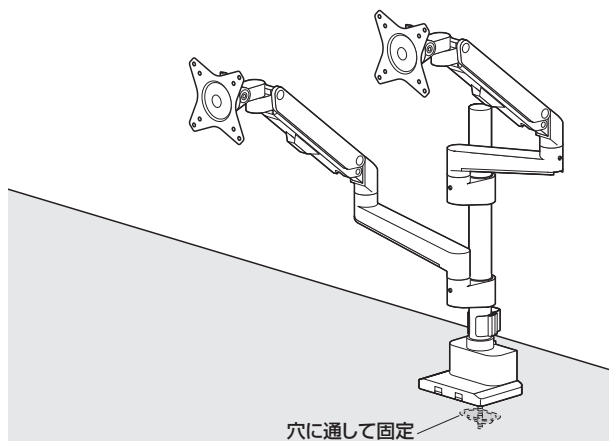
完成図

※本製品は組立て方によって、
手順 **2～4** の使用する部品が異なります。

A はさんで固定する方法

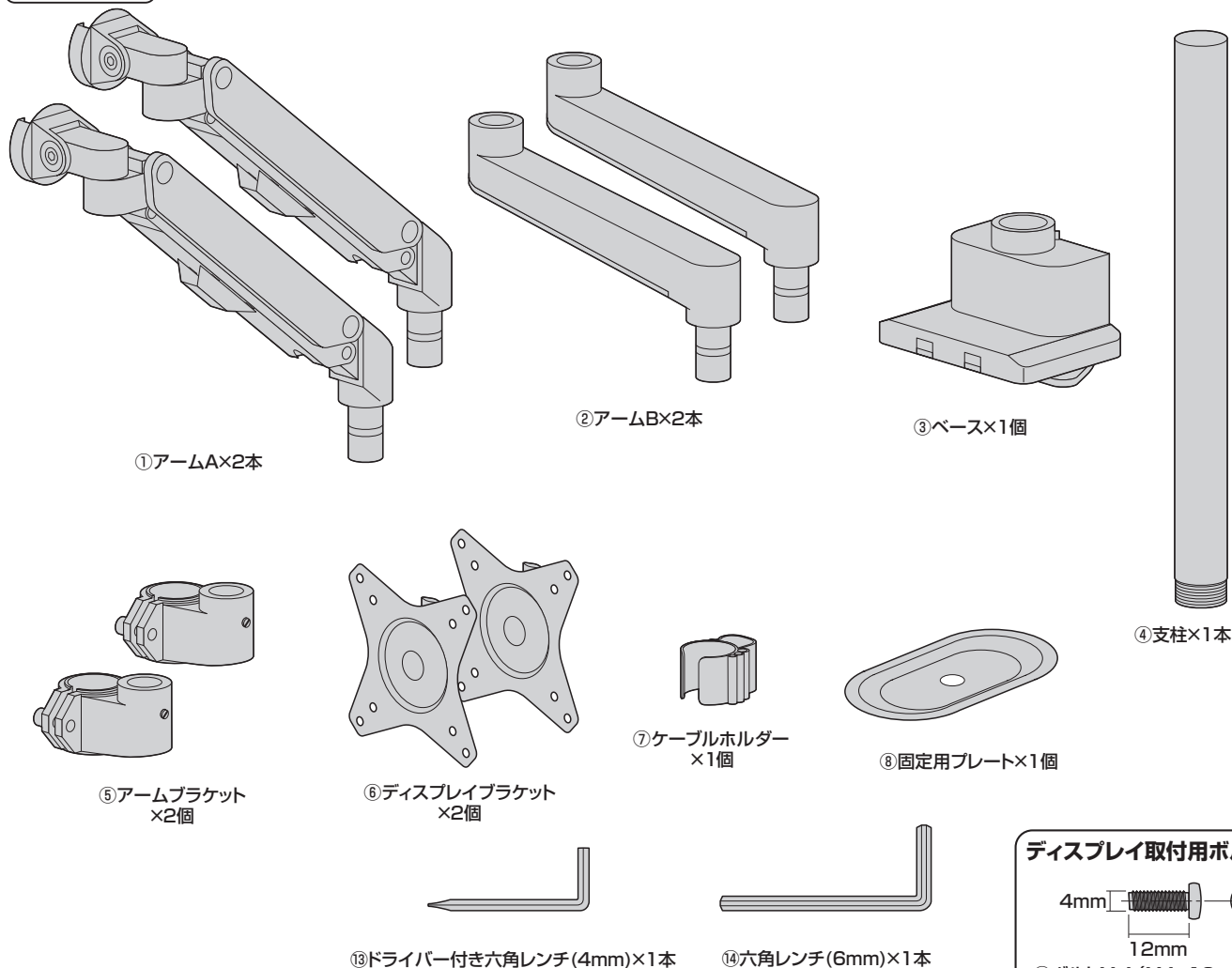


B 穴に通して固定する方法

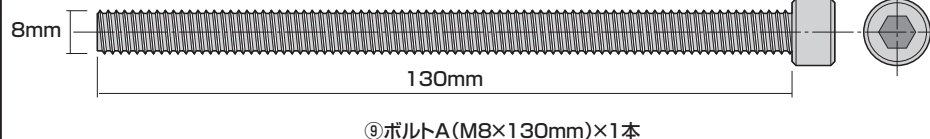


組立部品

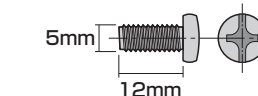
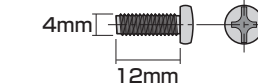
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(CR-LAC2407BKなど)と下記の部品番号(①～⑭)と部品名(ボルトAなど)をお知らせください。



使用ボルト類



ディスプレイ取付用ボルト類



<組立てに必要な人数>

大人1人以上

<用意していただくもの>

・毛布 ・電動ドリル ・プラスドライバー
・手袋(ケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

手順 1

全てのボルト類を締め付けます。



▲ 注意 ▲

耐荷重以上のディスプレイは取付けないでください。

▲ 注意 ▲

毛布などを下に敷いてください。

▲ 注意 ▲

ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。

⑥ディスプレイブラケット
※ツマミのある方が上です。

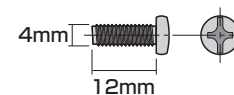
⑩～⑪
ボルトM-A～B

⑫ワッシャーM-C

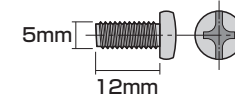
上

毛布など

ディスプレイ



⑩ボルトM-A (M4×12mm)



⑪ボルトM-B (M5×12mm)

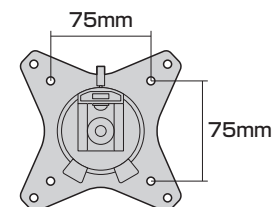


⑫ワッシャーM-C

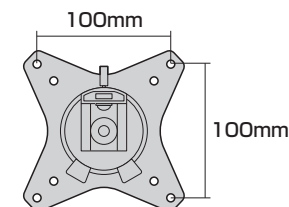
<上から見た図>

※ディスプレイのネジ穴とディスプレイブラケットの穴を合わせます。

<ネジ穴ピッチ75×75mmの場合>



<ネジ穴ピッチ100×100mmの場合>



<ボルト選定時の注意>



最後まで
締まらない



少しか
回っていない



ボルト

⑫ワッシャーM-C(厚み約1mm)

ディスプレイブラケット(厚み約2mm)

ボルトの長さを選ぶ際は、
ディスプレイブラケットの厚み+
ワッシャーの厚みを
加味してご用意ください。

ディスプレイ本体

ディスプレイ本体

ディスプレイ本体

取付け穴断面図

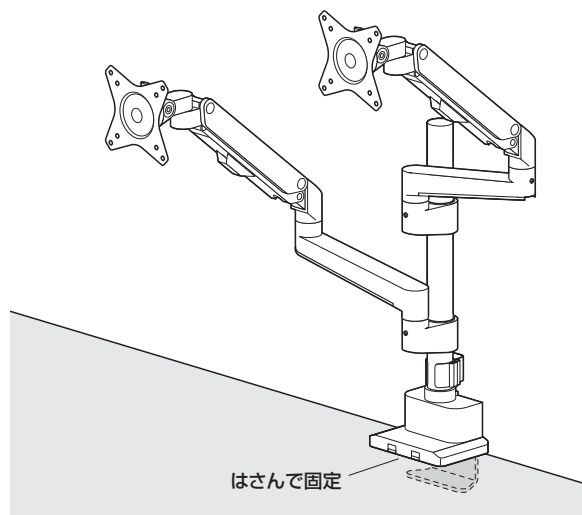
▲ 注意 ▲

付属のボルトが含まない場合は、市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

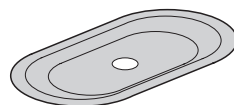
※もう一方のディスプレイブラケットも同様に取付けます。

※本製品は組立て方によって、手順 **2~4** の使用する部品が異なります。

A はさんで固定する方法



※はさんで固定する場合は、下記の部品は使用しません。

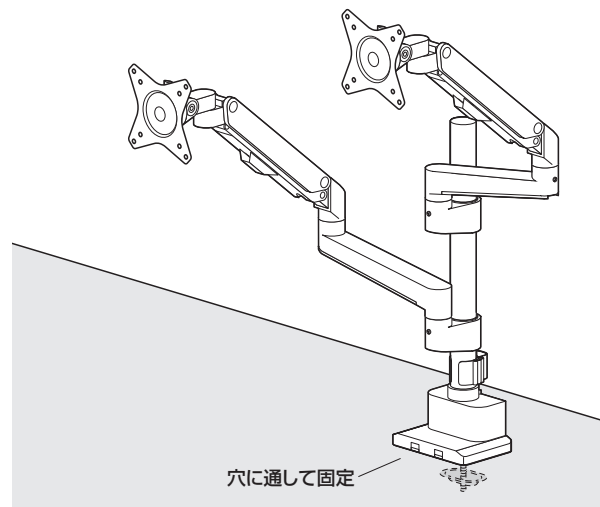


⑧ 固定用プレート×1個

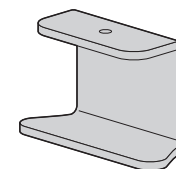


⑨ ボルトA (M8×130mm)×1本

B 穴に通して固定する方法



※穴に通して固定する場合は、下記の部品は使用しません。



クランプ



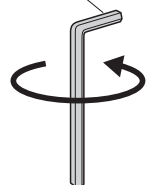
固定ボルト

A はさんで固定する方法

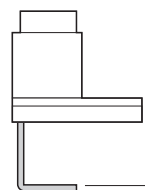
手順 **A-2**

⑭ 六角レンチ (6mm)

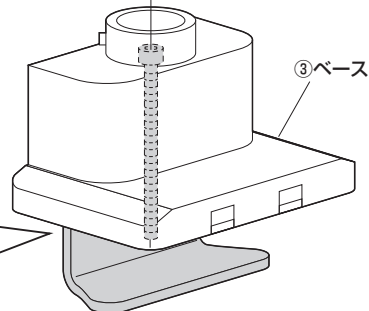
緩める



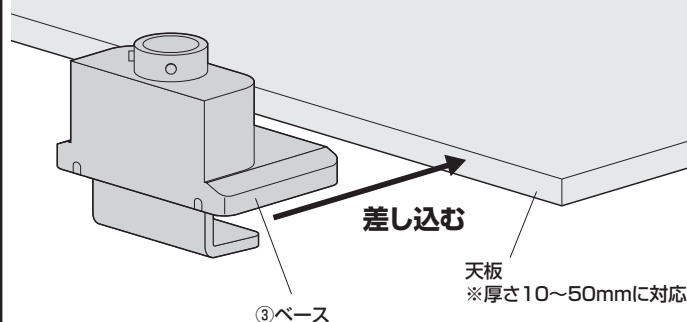
<横から見た図>



10~50mm



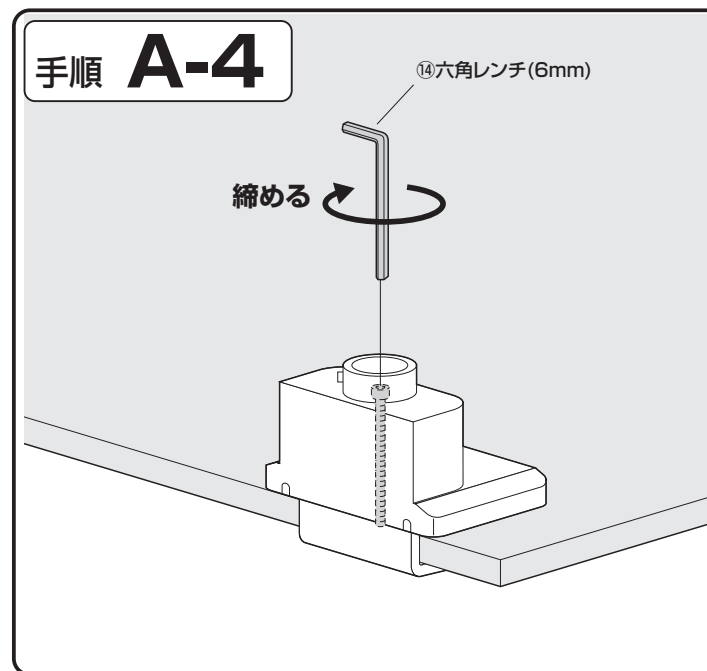
手順 **A-3**



手順 **A-4**

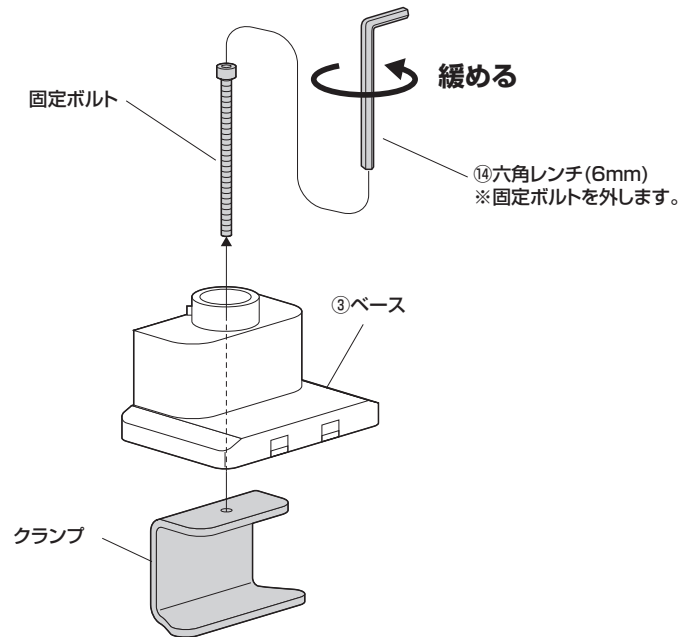
⑭ 六角レンチ (6mm)

締める



B 穴に通して固定する方法

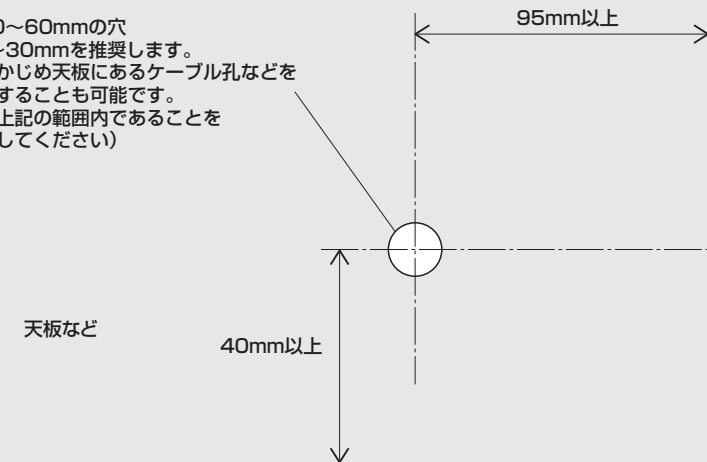
手順 B-2



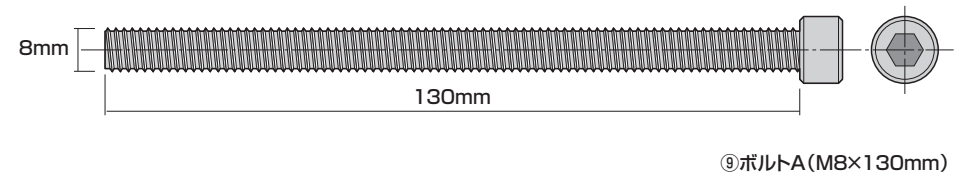
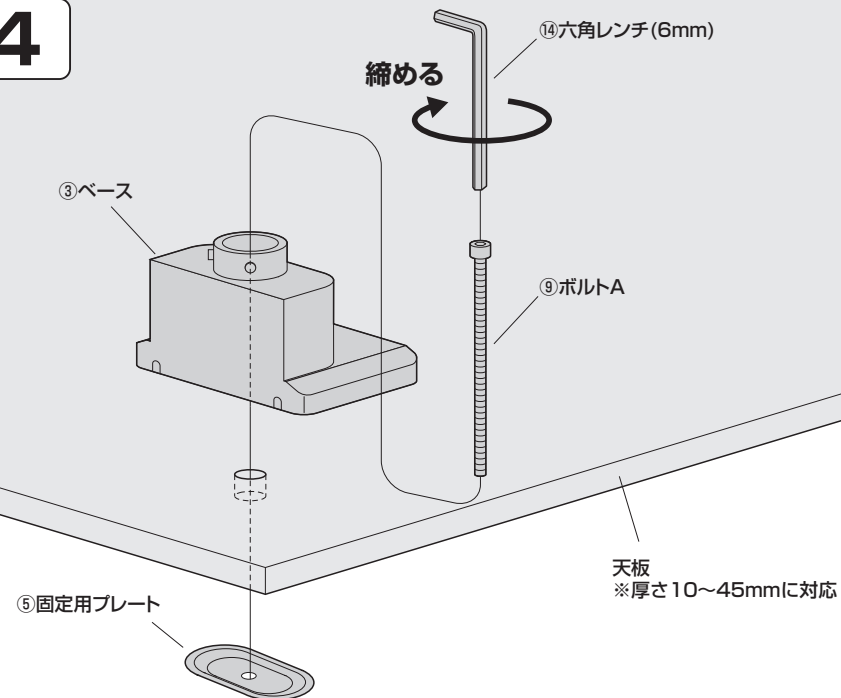
手順 B-3

<上から見た図>

直径10～60mmの穴
※10～30mmを推奨します。
※あらかじめ天板にあるケーブル孔などを利用することも可能です。
(穴が上記の範囲内であることを確認してください)



手順 B-4

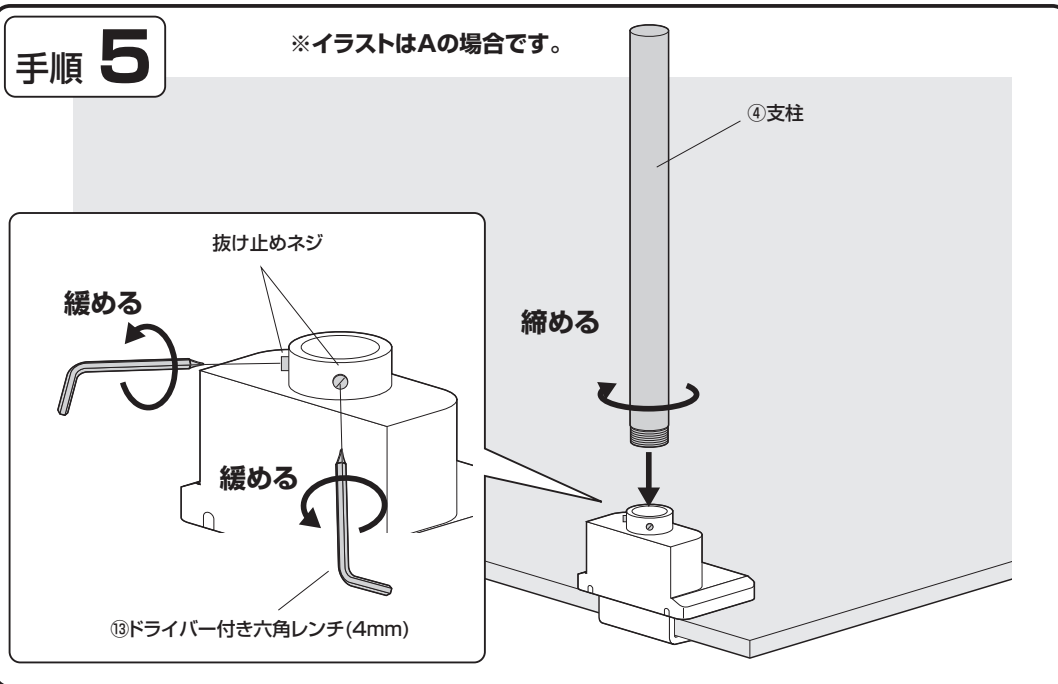


⚠ 注意 ⚠
ゆるみやガタつきがないか
確認してください。

※以降の手順から組立て方は共通です。

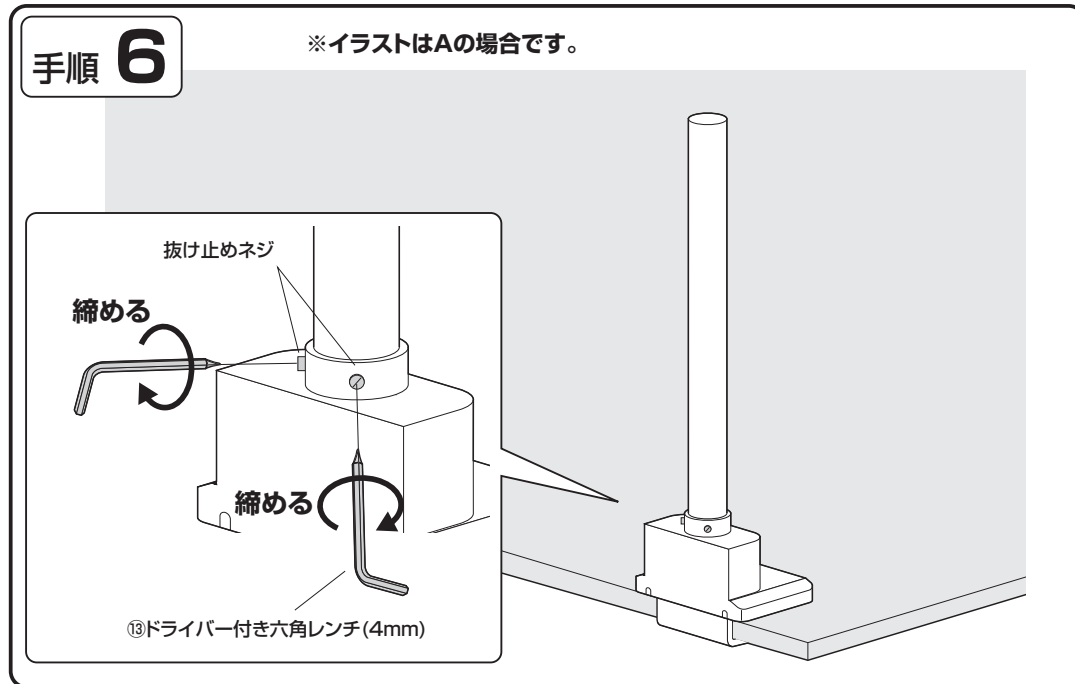
手順 5

※イラストはAの場合です。



手順 6

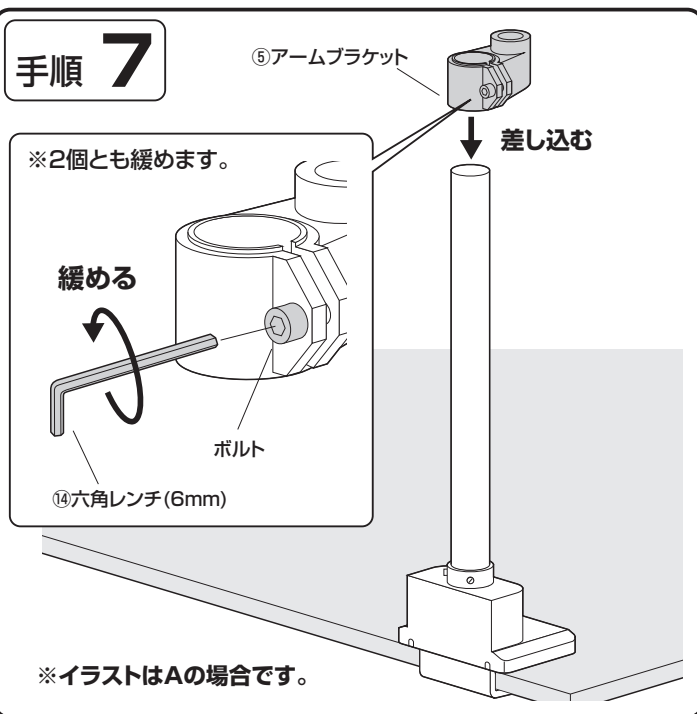
※イラストはAの場合です。



手順 7

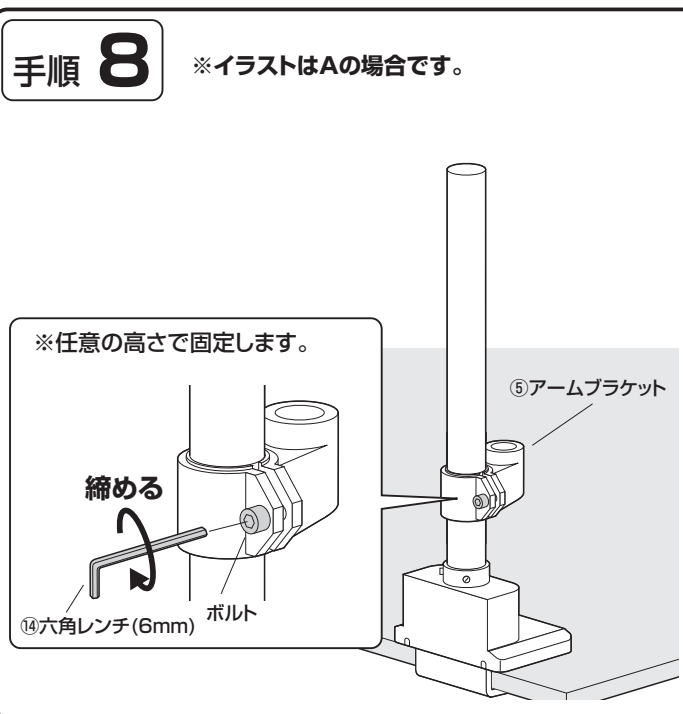
⑤アームブラケット

※2個とも緩めます。



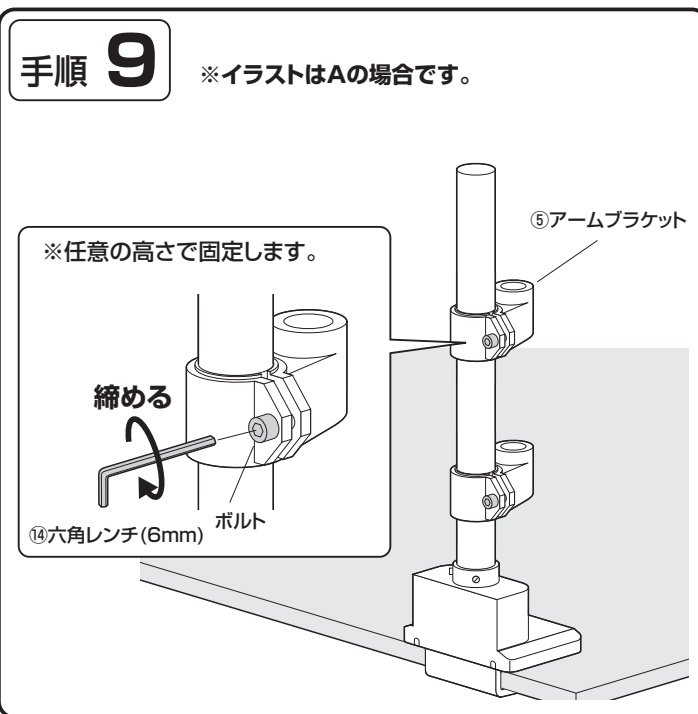
手順 8

※イラストはAの場合です。



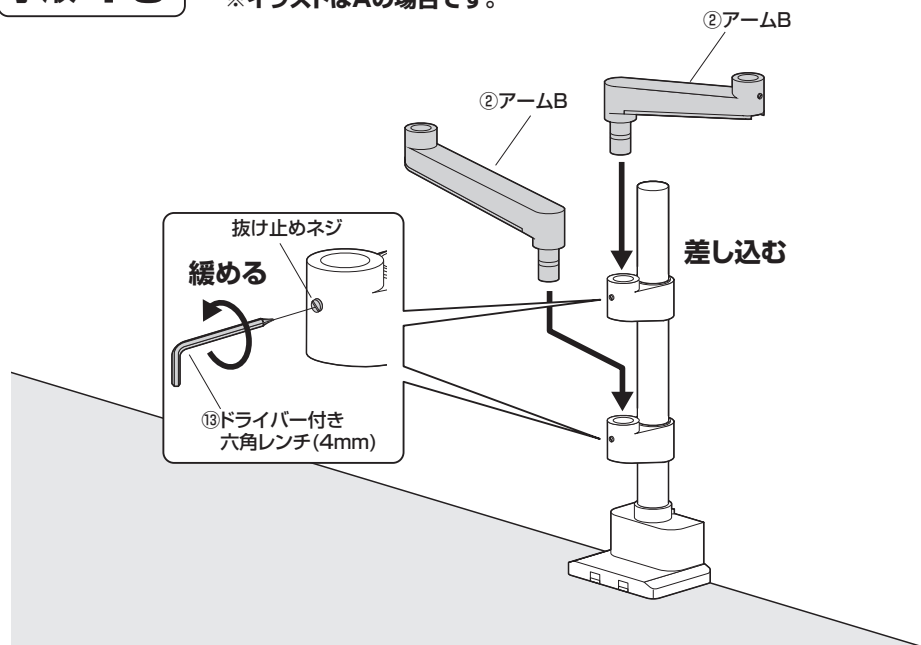
手順 9

※イラストはAの場合です。



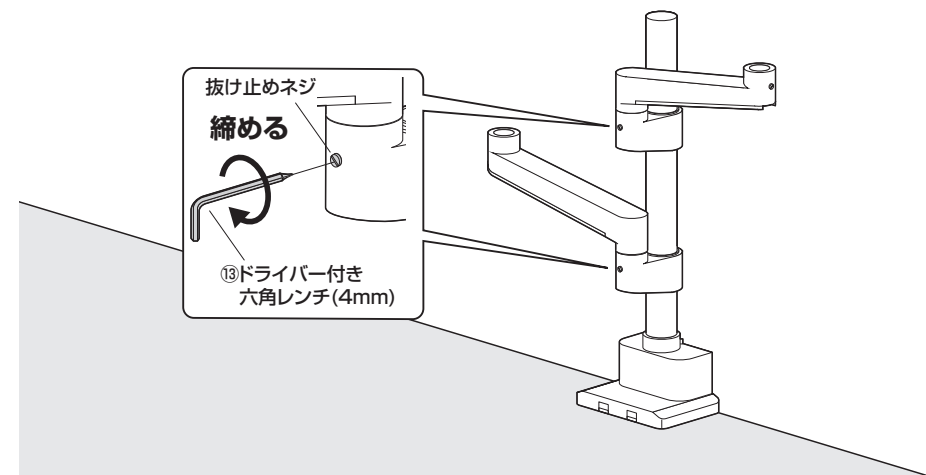
手順 10

※イラストはAの場合です。

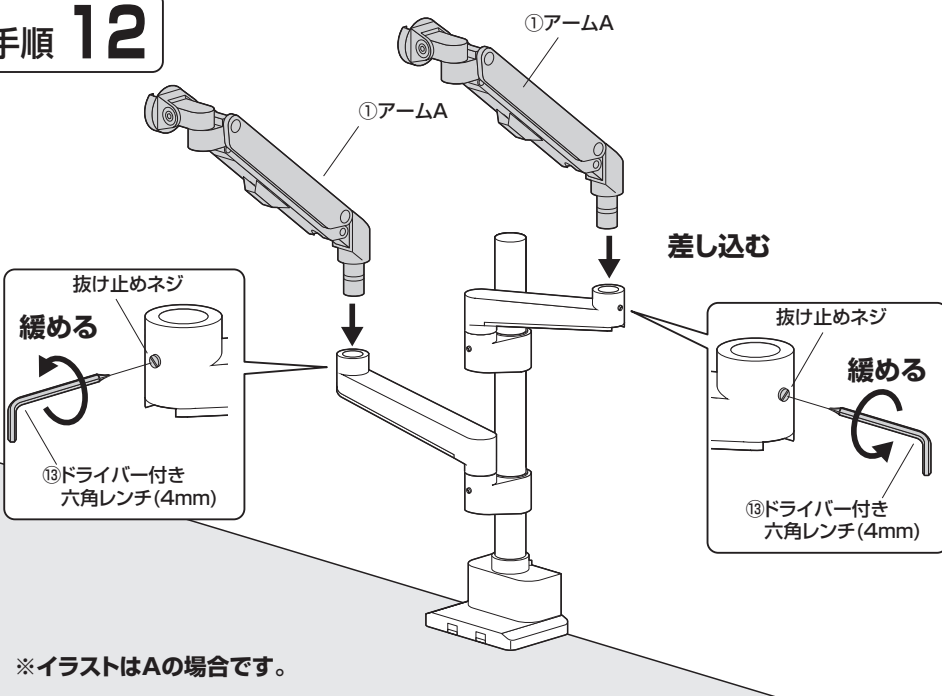


手順 11

※イラストはAの場合です。

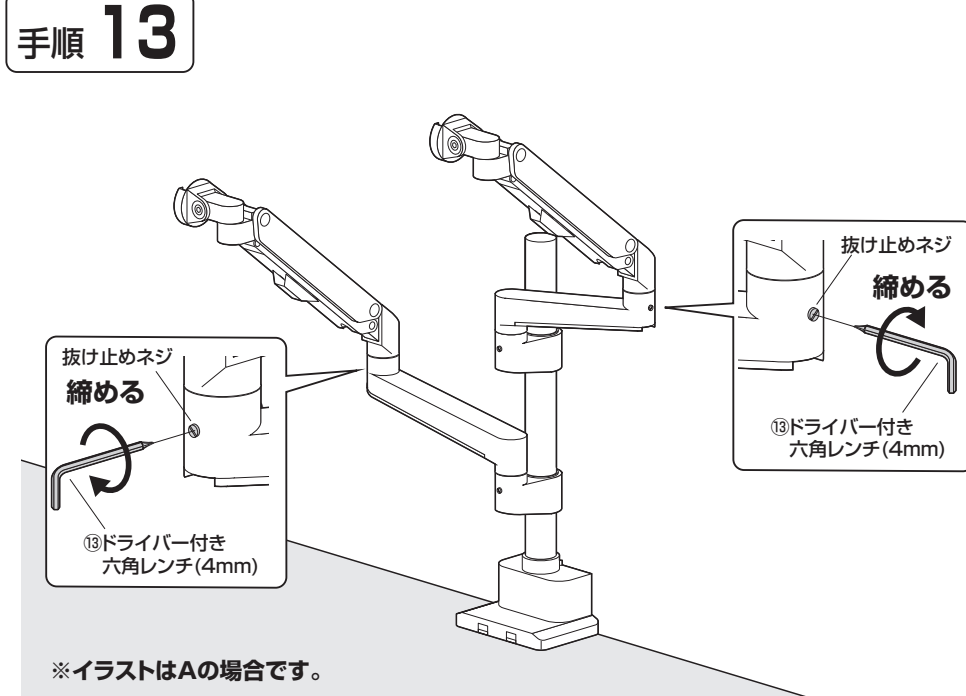


手順 12



※イラストはAの場合です。

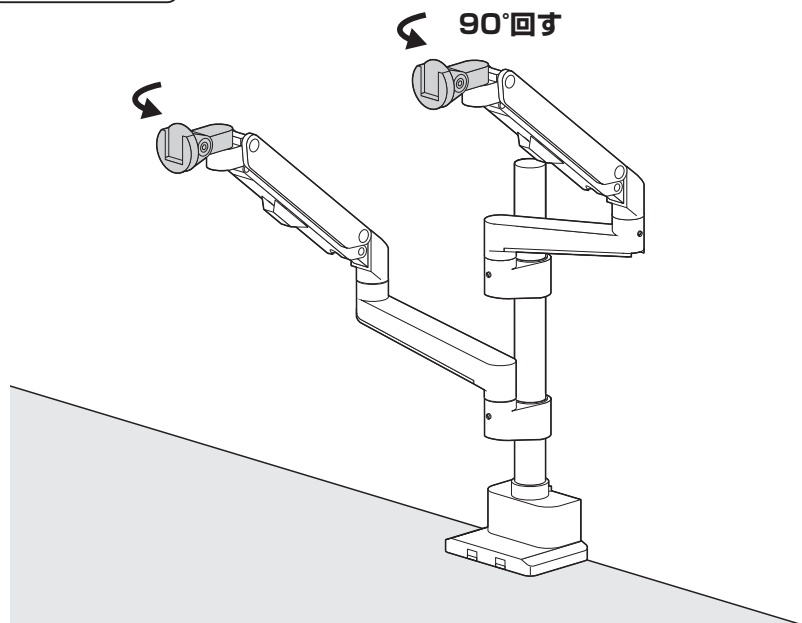
手順 13



※イラストはAの場合です。

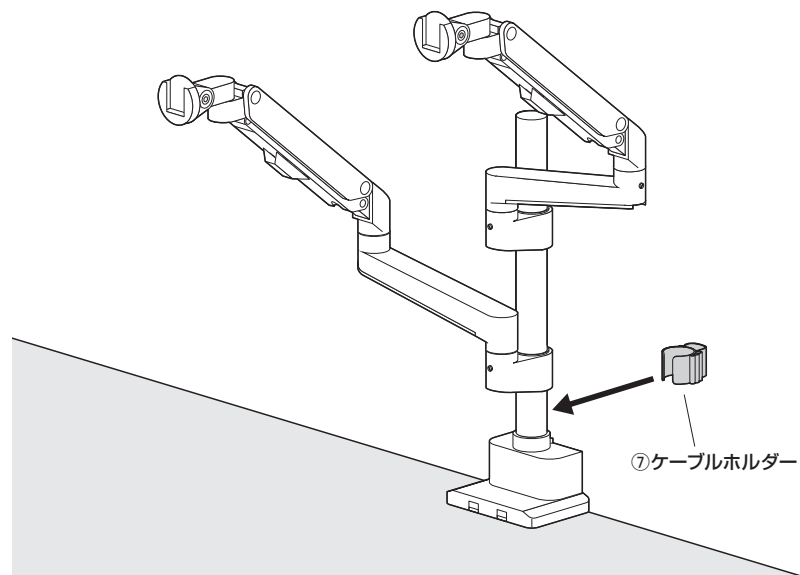
手順 14

※イラストはAの場合です。



手順 15

※イラストはAの場合です。



手順 16

<上から見た図>

ディスプレイブラケットのツマミを矢印の方向に回します。

⑥ディスプレイブラケット

ツマミ

ロック解除

⑥ディスプレイ
ブラケット

差し込む

ディスプレイ

①アームA

手順 17

<上から見た図>

ディスプレイブラケットのツマミを回して固定します。

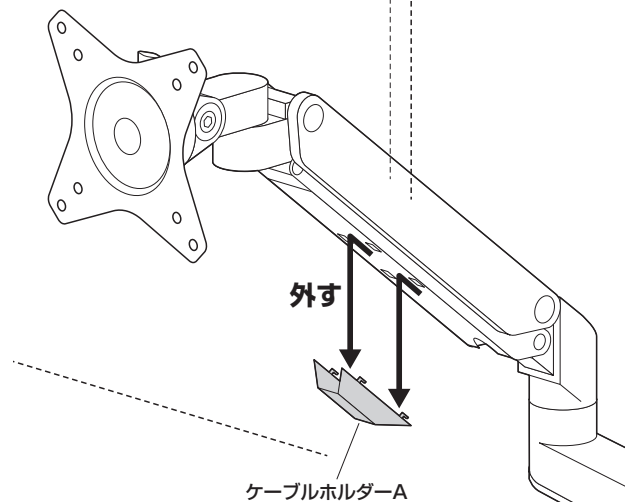
⑥ディスプレイブラケット

ツマミ

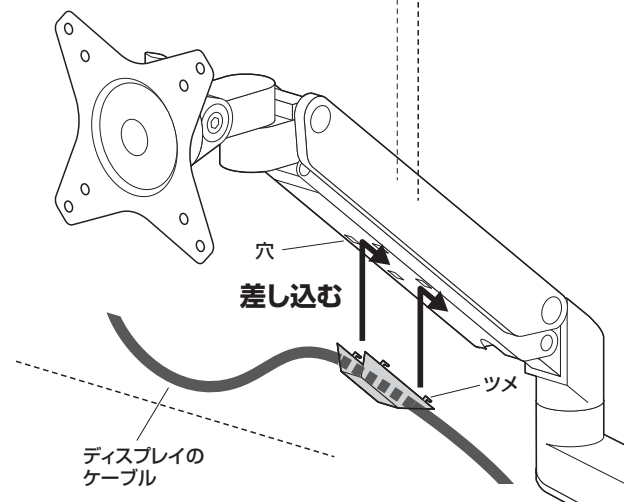
ロック

※もう一方のディスプレイも同様に取付けます。

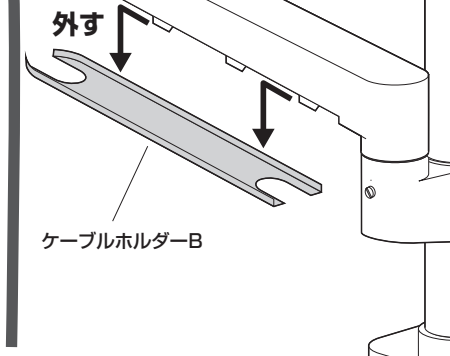
手順 18



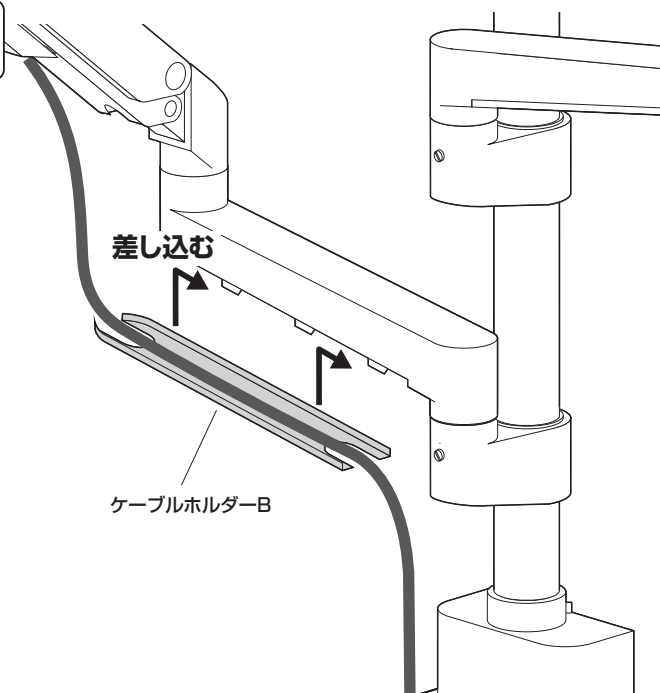
手順 19



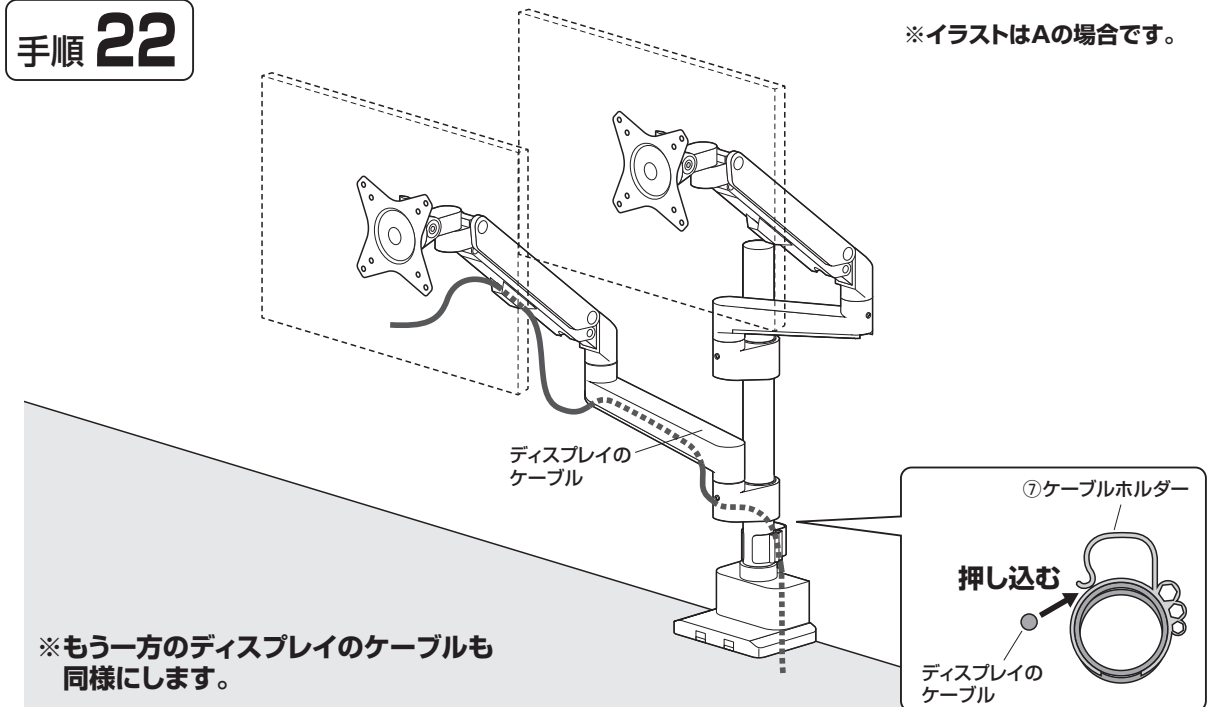
手順 20



手順 21



手順 22



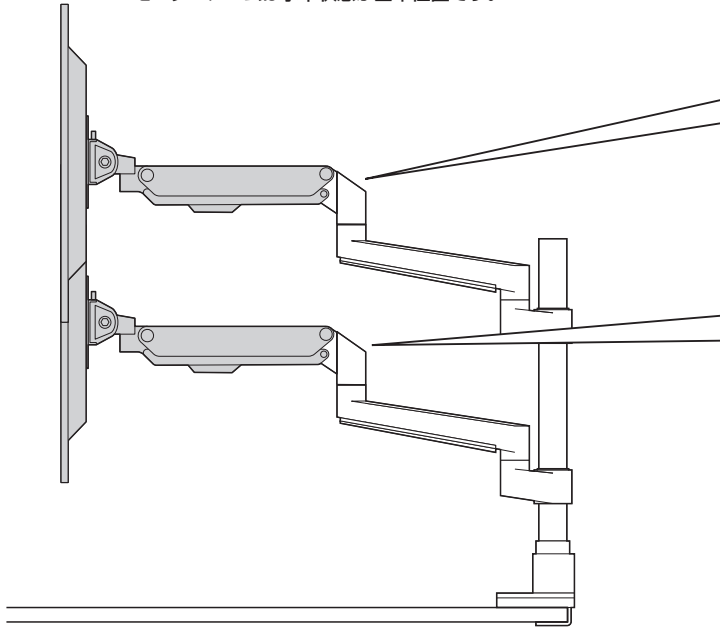
高さの調節方法



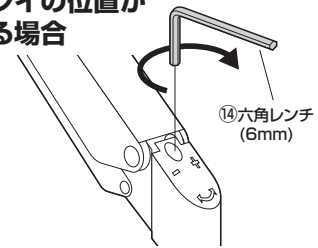
注意

必ずディスプレイを設置してから
高さの調節を行ってください。

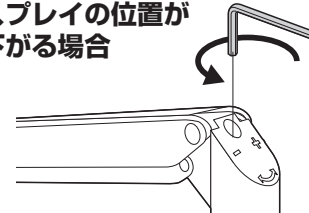
ディスプレイが上下水平な位置で保持できるように
ボルトを調整します。
※モニターアームは水平状態が基本位置です。



ディスプレイの位置が
持ち上がる場合



ディスプレイの位置が
垂れ下がる場合



動画で
チェック →



※動画はCR-LAC1403BKを使用しています。
操作方法は同じです。

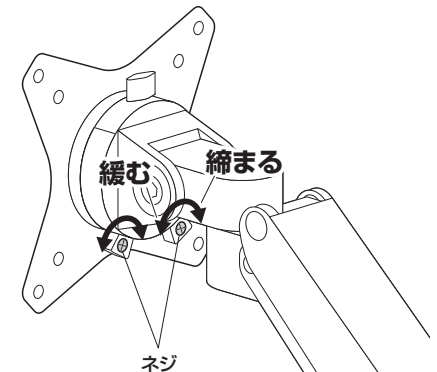
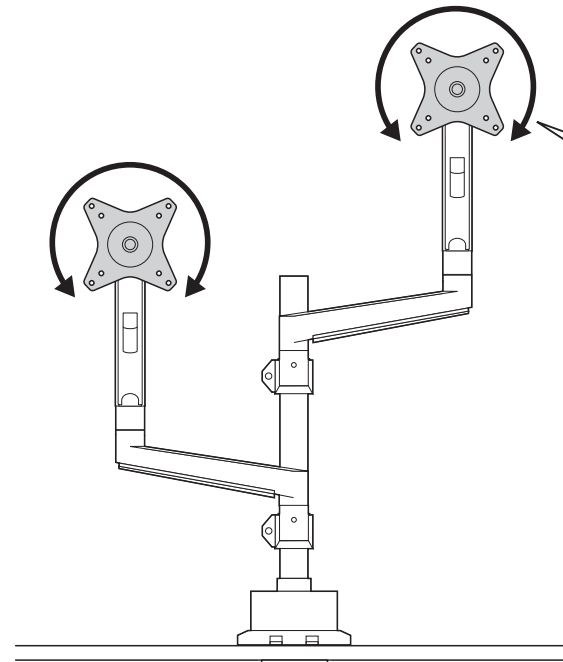
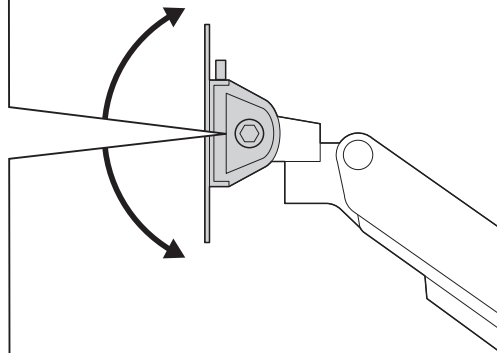
角度の調節方法

⑥ディスプレイブラケット

締まる
緩む

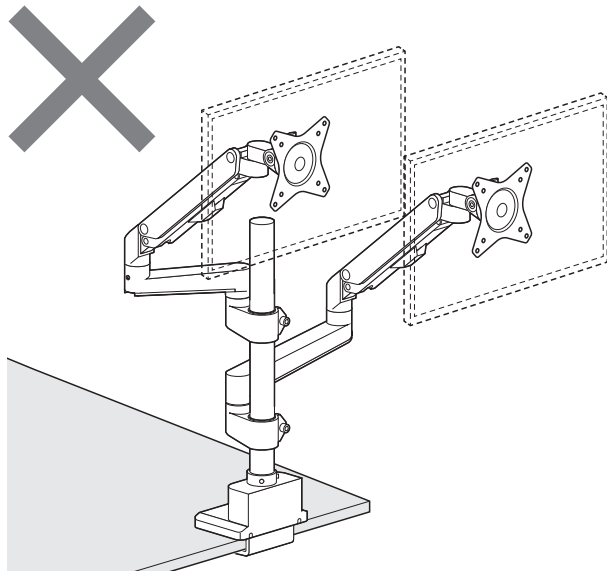
⑬ドライバー付き
六角レンチ(4mm)

ディスプレイブラケットの動きが軽すぎたり、重すぎる
場合はボルトを回して調節します。
※締め付けても、完全には固定されません。

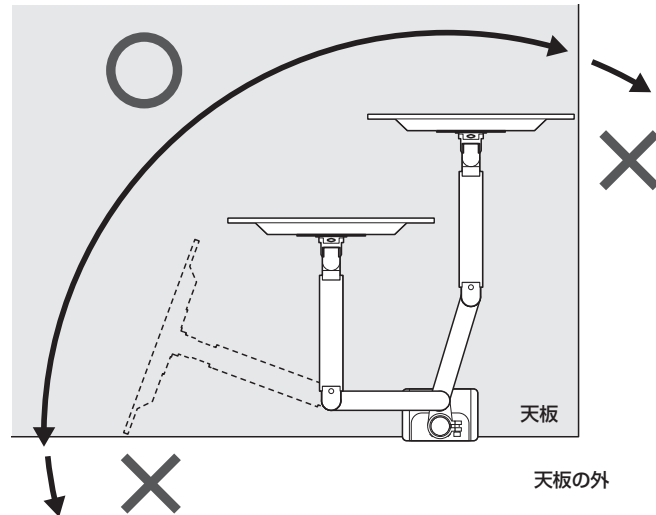


ディスプレイブラケットの動きが軽すぎたり、
重すぎる場合はネジを回して調節します。
※締め付けても、完全には固定されません。

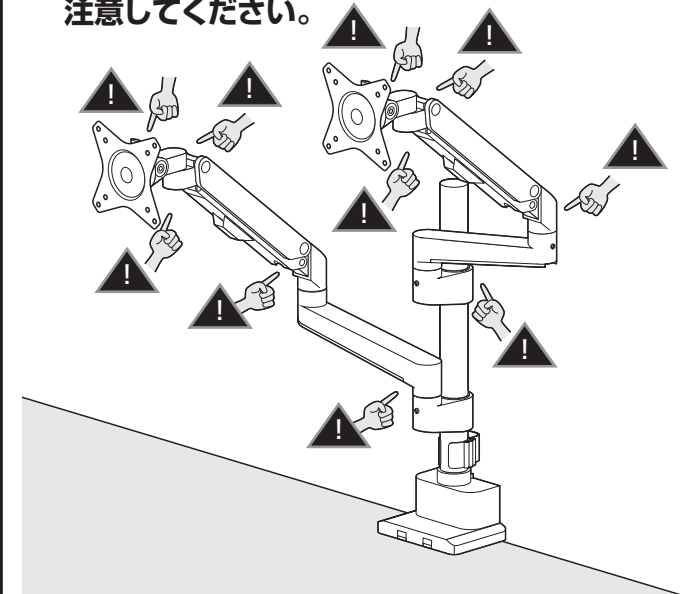
⚠ 落下する恐れがあるので、天板の外にディスプレイが出る状態での使用はさけてください。



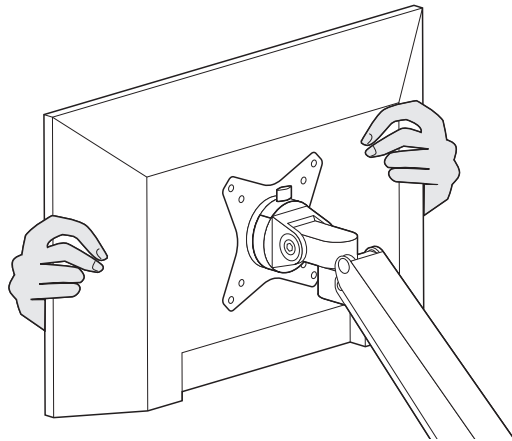
<上から見た図>



⚠ 可動部分で指などをはさまないように注意してください。



⚠ ディスプレイの調整は必ず両手で行い、片手での使用はおやめください。



⚠ その他

- アームには耐荷重以上の機器を取付けないでください。
- アーム部に物を置かないでください。
- 本製品を取付けた机を移動させないでください。
- ディスプレイは4本のボルトでしっかりと固定してください。
- 本製品を振動のある場所に設置しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 部品が外れたまま使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温・多湿となる場所や、ホコリや静電気、油煙の多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品を水などの液体で濡らさないでください。また、濡れた手で触れないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社は其の責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。

以上の点に注意して取扱ってください。

